



平成31年4月1日付けの人事異動で岸本英夫館長が転出されました。
転出に際し、ニュースレターに向けて寄稿いただきましたので、本号に掲載いたします。

「ご挨拶」 元 山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館館長 岸本英夫

4月1日の定期人事異動で山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館から転出することとなりました。
平成28年7月の人事異動で着任して以来、お世話になったすべての関係者の皆様に感謝申し上げます。
この間、日本ジオパークと世界ジオパークの再認定審査を受けましたが、さすがに「条件付き再認定（イエローカード）」は色々な意味で大変でした。

転出に際しジオフィールドに寄稿する機会をいただきました。地球的規模で楽しんでいる私の趣味のアマチュア無線に係る電離層反射や地磁気との関係などを紹介しようかとも思いましたが、直接的に業務に関わる話として、私なりの地形・地質の地球的な時間感覚の理解の手法について記載したいと思います。

私は山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館に着任するまで、正直、ジオパークについてよく知りませんでした。山陰海岸ジオパークのポロシャツは某缶コーヒーメーカーのノベルティグッズだと思っていました。

着任後、ジオパークを楽しむ要素は、「地形・地質」「生息する動植物」「そこに暮らす人々の生活の営み、文化、伝統、産業等」であることを知りました。

着任当初、早くお客様にご案内（説明）ができるようにならなければと、公式パンフレットやジオサイトガイドブック、当館展示パネルなどを参照しても、どうも理解しにくい。「何故だろう？」と考えるうちに、人々の文化、伝統、産業等は、因州和紙など古くても千数百年であるのに対して、「地形・地質」は「何千何百万年」や「何億何千万年」といった単位で、桁が違う。余りにも昔すぎる。「1千万年前」と「1億年前」で何がどう違うのか分からない。できることなら「まんが日本昔ばなし」のように「むかしむかしのことじゃった～～！」で済ませたいところですが、それでは説明にならない。そこで地形・地質の時間感覚を理解するために、私は物差として動物や人類の進化を横に並べながら理解しようと思いました。

そんな経緯もあり、お客様に次のような説明をしたことがあります。（押し売りにならない程度に）

- 浦富海岸の花こう岩は約6500万円前の恐竜が絶滅した頃に地中でマグマが固まったもの。天下を取っていた恐竜の絶滅に伴い哺乳類が^{えんべん}繁栄して、そのころに霊長類も誕生した。
- 約2500万年前、ユーラシア大陸の縁辺が割れ始めた頃に霊長類から分枝して類人猿（特徴は尻尾がない。）が誕生しました。
- 兵庫県香美町の足跡化石にヒトの足跡はありません。まだヒトが誕生する前のものですから。 など。

私にとっては地質・地形の時間感覚を理解する良い手法だったのですが、説明が下手だったこともあり、実は会話が弾んだ回数は少なく、反応がイマイチだったり全く反応がないケースの方が多かったです。

山陰海岸ジオパークには多様な楽しみ方があり、お客様（来訪者）の興味関心もそれぞれ異なりますが、皆様に満足していただけるよう、あらゆる面で試行錯誤していくことが求められていると感じています。

今後も別の形で山陰海岸ジオパークに関わっていく所存ですが、エリア全体が一層賑わいのある地域となりますことを心からご祈念申し上げて転出のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

主な山陰海岸ジオパークの地形・地質年代と生物（人類）の進化の対比

(単位：万年前)

年 代	主な山陰海岸ジオパークの地形・地質	生物（人類）の進化
1.0	新砂丘層の形成（鳥取砂丘）（～現在）	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 日本最古の旧石器時代人骨（那覇市山下町第一洞穴人）(3.2万年前) 日本最古の旧石器時代石器（出雲市砂原遺跡）(11～12万年前) </div> ホモ・サピエンス（新人） ホモ・ネアンデルターレンシス（旧人） ホモ・エレクトス（原人） ホモ・ハビリス アウストラロピテクス
2～1	神鍋火山の噴火	
5.5	大山の大噴火（大山倉吉軽石層の形成）	
10	古砂丘層の形成（鳥取砂丘）	
160	玄武洞（豊岡市）、長尾鼻（長尾鼻）をつくらした火山噴火	
300	要滝・三段滝火砕流、吉滝（香美町）、畑ヶ平高原、三尾大島、照来カルデラ（新温泉町）等をつくらした火山噴火	
700		
1400	城嶋（京丹後市）、白兔海岸気多ノ前（鳥取市）、駒馳山（鳥取市・岩美町）等をつくらした火山活動	
2500	香住足跡化石（香美町） 国府町の魚類化石（鳥取市）	
6500	浦富海岸（岩美町）・田井ノ浜（新温泉町）	
10000	の花こう岩をつくらしたマグマの活動	類人猿（ヒトの祖先）からチンパンジーが分枝 ⇒人類（猿人）の誕生 類人猿（ヒトの祖先）からゴリラが分枝 類人猿（ヒトの祖先）からオランウータンが分枝 類人猿（ヒトの祖先）からテナガザルが分枝
20000		恐竜など大量絶滅、霊長類出現
30000		鳥類出現 恐竜出現、哺乳類出現 爬虫類出現
40000		昆虫出現、両生類出現 植物陸上進出
50000	出石岩体のかんらん岩と蛇紋岩	魚類出現 カンブリア爆発により多くの動物の祖先が出現

※ 年代については諸説あります。

[平成31年4月1日 人事異動（山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館関係）]

(転出)
館長 岸本英夫（水産振興局へ）
課長補佐 山下直人（観光戦略課へ）

(転入)
近藤一彦（森林づくり推進課から）
西村拓也（販路拡大・輸出促進課から）